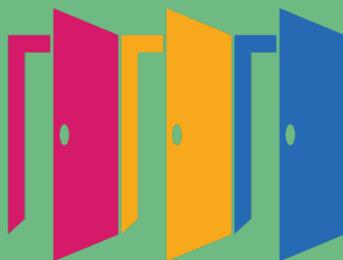


会報

野々市ロータリークラブ



一歩の前進は学び考え扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

第1976回例会 金沢国際ホテル

2021年3月24日(水曜日)

卓話

■会員卓話 北瀨克輔様

「喜びあふれる楽しい国 やさしい子どもたち」

まず、日本という世界一ふるい国名の原義に触れますと、「喜びあふれる楽しい国」です。神武天皇から2,680年、126代今上天皇（徳仁天皇）明仁上皇（125代太上天皇）、日本以外の国では、小学生から教科書で自国の神代の話・おとぎ話や英雄伝などが教えられ、感覚鋭い時期に自分と自国に喜びや夢と希望を育てます。戦前日本人には『和魂洋才(漢才)』の気風があり、世界最古の国家で今上（きんじょう）天皇126代目、高い精神文化を持ち、森林率世界3位、国土面積62位、海洋面積6位、合わせると世界第9位の自然を大切にす島国で、かつ経済大国、学習意欲と勤勉が支えた国のはずでした。教育現場では、関係性なくさらりと触られることはあるようです。これでは、子どもたちは自分と自国に喜びや夢と希望を持たなくなるのではないのでしょうか？自国を知らず、心弱く、自信が持てず、病んでしまわないか心配しています。



さて、神代の話とされる部分を日本書紀・古事記でざっくり触れます。イザナギ『伊弉諾尊』・イザナミ『伊弉冉尊』は天之御中主神アメノミナカノヌシノカミや天津の神々から「この漂っている国土をあるべき姿に整えて固めよ」と命を受けました。二神は天浮橋（あめのうきはし）に立って、「底下（そこつした）に、喜びあふれる楽しい国≪豈国あにくに≫は、ないだろうか」と計られ、天沼矛/天逆鉾（あまのぬぼこ）で指し降ろしてかき回しました。そして、引き上げた鉾先から潮が滴り落ち、積り積もって淤能基呂島（オノゴロシマ）が出来上がりました。神は次々に子（島）を生み子宝の国となっていきます。このような楽しい国造りの神話を持つ国が他にあるのでしょうか？喜びあふれる楽しい国そのものです。楽しいときにのみたたく、楽太鼓の象形文字⇒豈

会長あいさつ

■会長 矢原憲雄様

みなさんこんにちは。今日は春らしくとても爽やかな日となりました。



野々市じょんからまつり実行委員会よりじょんからまつりの開催についてのアンケートが届いております。委員会としては、現在のコロナの状況からみて開催の中止はやむを得ないと決定されました。ただ、今後のじょんからまつりを絶やさない為にも感染症対策を万全にし、代替の事業を行ってはどうかという意見もあります。野々市RCとしてはなんとか開催出来ないかとお返事をしたいと思います。

また、金曜日に野々市市社会福祉協議会の評議員会があります。大変福祉事業に力を注いでおられ、事業計画の中に、コロナで困っている方への食事の支援を、年間4回程予定されています。野々市RCでも予定していた会がコロナにより開催中止となり、予算が余剰となっていますので、これをどのように有効に使うかを先日のクラブフォーラムで皆さんと話し合いをしていただきました。その中に、食事や文具の提供などの提案がでております。このような事業に会員の梅野さんがボランティアで参加されたり、2610地区より単なる寄付に及ばず、市民の方に目に見える形で奉仕事業をしてほしいということも届いていますので、ロータリーのタスキをつけこのような事業に参加し、市民の皆様に見える形の奉仕をやる事が出来るのではないかと考えています。理事会の承認を得て参加ということになりますが、金曜日の評議員会では野々市RCとしての考えをお伝えしようと思っていますので宜しくお願いいたします。



野々市RC会報

第1976回例会 金沢国際ホテル

2021年3月24日(水曜日)

卓話(つづき)

(あに)、山に豆(とう)⇒やまと、日本と書いて「やまと」とも読ませました。現代の大和は、大いなる和、大いなる喜びあふれる国の意です。世界最古の国家であれば、沢山の解釈が残るのも当たり前でしょう。日本語は、「一字一音一義」解釈は一つではないのです。希望ある解釈をしてください。日本=喜びあふれる楽しい国の国民として!

最近、子どものアニメに、多く鬼が出てきますので考えてみます。鬼⇒大和言葉で御魂(おに)と書き、

(お)おくふかい、(に)圧

力、の意です。心のおくふかくに圧力がかかり、御霊(おんりょう)は怨霊(おんりょう)に変わりますから、鎮魂(ちんこん)で救われます。愛は、訓読みで、「おもい、いつくしむ」です。心の愛が深く圧力になると、鬼になるのです。本来、人は変化・進化を自然にします。変化する人間⇒生死と魂、そして、四不顛倒(しふてんどう)を超える存在として、常、楽、我、浄を究極のものともみなせる力。「自然」の力を知る者であったのです。ところが、変化できない鬼⇒愛(おも)いが強く圧力となりすぎて鬼。現世の他人の犠牲の上に不滅不変を求めるのです。そして、現世は無常であるのに常と見て、苦に満ちているのに楽を考え、自我は無我であるのに我があると考え、不浄なものを浄らかに出来ない鬼。殺戮を繰り返し、人によって滅せられて、初めて本当の感謝と優しさ、喜びを感じる魂となり死ぬるのです。アニメで子どもたちは、感じるのでしょうか?

人間の「意識」に自主性はなく、他からの働きかけや更新が必要です。現代社会は感覚より意識に依存します。「置き換え」の力です。感覚の世界にいる動物や子どもは、違いを認識し自然に進化しますので、「置き換え」「更新」が理解できません。人は「=同

じ(パターン認識)」にする社会的概念により、「知ることと行うことは同じ」と理解します。だとしたら、何でもありで、倫理・道徳が壊れます。パターン認識を身に着けるには、読解力を高める必要があります。教養は身につけていないと活かされない、本人についた多くの波長、ノイズです。しかし、高度デジタル社会は、ノイズを消す、他を聞かない。「不自然」社会です。「自然」の状態が、感覚の幅を広げる。本来、子は「自然」です。「感覚」は違いを認識、「意識」は同じを認識(等価交換)、認知学者の心の理論では、相手の立場でものを考える、推論する(等価、交換できる、平等)。欧米・大陸文化の男女平等がそれですが、日本は古来から男女対等。感覚と意識、自然と人工物(不自然)、「違い」と「同じ」のバランスです。自然は変化する。子どもは変化して当たり前。人間社会の大人たちは、変わろうとせず、変わるためには更新しなければならないと求めます。

今、日本の大学生・高校生の中で話題のGoogleマップ航空写真で日本を含む東アジアを考えると、海中に1万5000年前の日本を含む東アジアの140m海面が低かった時代の地形が確認できると、話題になっています。日本海は、広大な淡水湖、黄海・東シナ海周辺は、北東亜平野と波静かな内海であったことが確認できます。日本と日本人に「喜びあふれる楽しい国 やさしい子どもたち」を伝えるには、日本の歴史が世界最長ですから…時間が必要ですね。

今週のお花

お花 ガーベラ(ピンク)

花言葉 感謝

原産地 南アフリカ

《お花ご購入者》

織部秀一様、北潟克輔様
齊藤邦博様、本田英夫様





野々市RC会報

第1976回例会 金沢国際ホテル

2021年3月24日(水曜日)

ニコニコボックス

矢原憲雄 コロナ禍により本日の卓話は会員卓話となり、北潟先生宜しく願います。コロナに対しては今後とも気をゆるめず、各自の行動や規範を守っていきましょう。

石澤 康 北潟さん ニコBOX、何時もありがとうございます。

榎本いずみ 北潟先生、本日は卓話ありがとうございます。

田嶋 秀之 北潟さん、卓話楽しみにしています。私事ですが、次男が志望校の石川県立大学に合格させて頂きました。長男は無事、金沢大学を卒業し、春から社会人です。コロナ禍で大変ですが、孝行息子たちに助けられています。

中井登喜子 北潟さん、卓話楽しみです。

里見安那 本日は、いつも少しの時間でしかお聞かせいただけない北潟様のお話をお聞きすることができました。多くの示唆、そして気づきを与えていただき、心から感謝申し上げます。今後共、色々学ばせていただければと存じます。(次の機会を楽しみにお待ちしております。)

ニコニコボックス(つづき)

齊藤邦博、竹澤勝志、織部秀一、新保良介
西村信夫、宮森恒成、本村幸宏

計13件 合計18,000円(お花代込み)

2020-2021年度累計 1,060,800円

積立寄付金

■米山記念奨学会 特別寄付

西村信夫、里見安那

2020-2021年度累計 127,000円

■R財団 年次寄付

齊藤邦博、金子武志、松井満、西村信夫

大西由紀子、山口誠

2020-2021年度累計 96,000円

【今後の例会プログラム】

- 3/31 会長エレクト研修報告
- 4/7 移動例会 石川県立美術館
- 4/14 会員卓話 山口誠様
- 4/21 卓話 特定社会保険労務士
中川 晋作 様
- 4/28 休会

■ 野々市ロータリークラブ事務局 ■

〒921-8821 石川県野々市市白山町8-15 (公社)野々市市シルバー人材センター2F
TEL(076)294-1232 FAX(076)294-1522 Mail:jimu@nonoichi-rc.jp